

## ◆ 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日  
剰余金の配当基準日 期末配当金3月31日  
中間配当金9月30日  
定時株主総会 毎年6月  
単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵送物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)		みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店および全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行(※)およびみずほ銀行の本店および全国各支店(みずほ証券では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 電子公告 (<https://www.musashinet.co.jp/koukoku/>)  
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株式会社 **ムサシ**  
証券コード:7521

 **MUSASHI**

# Financial Report **2021**

## 第100期 年次報告書

2020年4月1日～2021年3月31日

株式  
会社 **ムサシ**

本社：〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
TEL.03-3546-7711  
<https://www.musashinet.co.jp/>



代表取締役社長

羽鳥 雅孝

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ感染拡大防止にご尽力されている方々に深く感謝申し上げます。

ここに第100期年次報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

### ●業績の概要

当社グループでは、文書のデジタル化事業や印刷機材、および貨幣処理機器やセキュリティ機器、紙・紙加工品などの販売に注力するほか、全国の地方選挙向け機材の販売に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結業績は、売上高302億61百万円(前年

同期比19.5%減)、営業損失97百万円(前年同期は営業利益10億25百万円)、経常利益24百万円(前年同期比98.0%減)、親会社株主に帰属する当期純損失28百万円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益8億65百万円)となりました。

### ●対処すべき課題

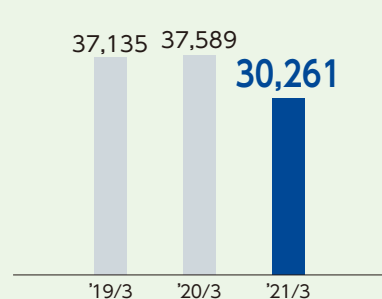
印刷業界では商業印刷、出版、事務用印刷の需要が減少している上、印刷材料を必要としないデジタル印刷機器の市場拡大によって印刷材料の需要縮小が続いているため、機器・材料の販売ともに適正な利益が確保できない厳しい市場環境にあります。よって、当社の印刷システム機材分野における収益性の改善を図るため、市場で優位性のあるレーザー加工機や自社開発ソフトウェアの拡販に注力するとともに、ブランドオーナーに対し販売促進用印刷物やシール・ラベルの内製化提案など販路の拡大を進めてまいります。

また、環境に配慮した印刷素材の提案や無処理型印刷材料の普及にも取り組んでまいります。

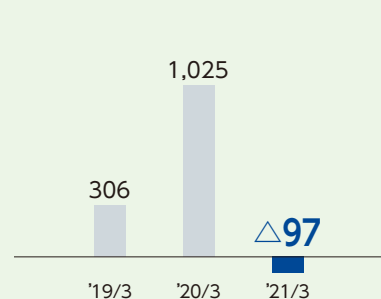
紙・紙加工品分野では、印刷業界と同様に印刷用紙の需要減少が続いているため、採算性重視の選別受注と物流費等のコスト削減をすすめ収益性の改善に取り組む一方、堅調な需要と安定的な収益が見込める紙器用板紙の拡販に注力してまいります。

## 財務ハイライト

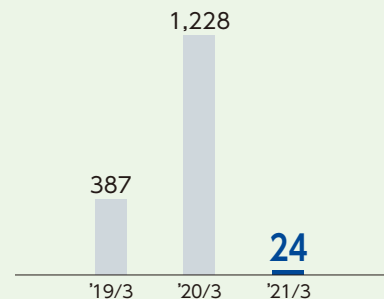
売上高 (単位:百万円)



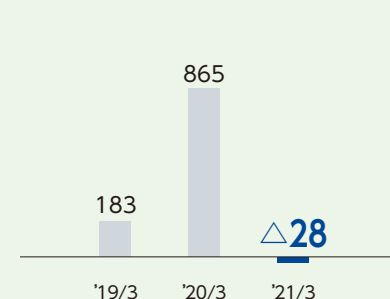
営業利益 (単位:百万円)



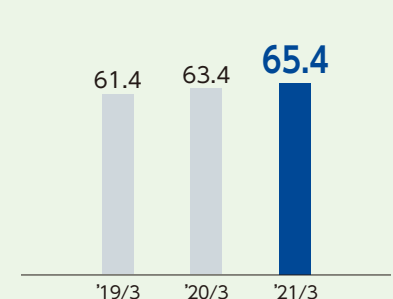
経常利益 (単位:百万円)



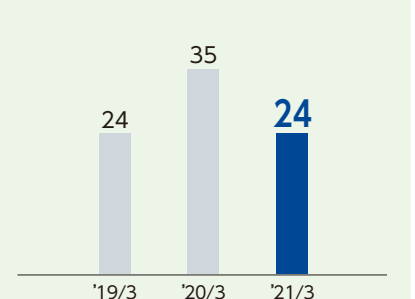
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



自己資本比率 (単位:%)



1株当たり配当金 (単位:円)



## 暮らしの中の身近なところで、ムサシの商品やサービスが皆さまのお役に立っています

### 情報・産業システム機材

#### 主な販売先

- 官公庁・自治体
- 企業・金融機関
- 学校・図書館
- 非破壊検査業



ドキュメントスキャナー

文書やマイクロフィルムのデジタル化、マイクロフィルム撮影等の総合的なメディアコンバートサービスをご提供。産業用非破壊検査機材や業務用超フィルター、社会インフラ画像診断サービスのご提供。

### 印刷システム機材

#### 主な販売先

- 印刷会社
- 文具・印章店
- 企業



CTPシステム

デジタルプリプレスシステムやPODシステム、印刷材料等を富士フィルムの特約店としてご提供。レーザー加工機等の印刷後加工機材や名刺印刷システムをご提供。

### 金融汎用システム機材

#### 主な販売先

- 金融機関
- 流通業
- 宅配業・交通業・公営競技場
- アミューズメント



現金収納機

出納や売上金精算など現金処理業務の効率化を図る貨幣処理機器や、鍵・IDカード等の管理業務を強化するセキュリティ機器をご提供。

### 選挙システム機材

#### 主な販売先

- 自治体



投票用紙交付機

投票用紙読取分類機・交付機等の機器や、開く投票用紙など投票事務の効率化機材、投票箱、業務管理システム、告知啓発用品などをご提供。

### 紙・紙加工品

#### 主な販売先

- 印刷会社
- 紙器業
- 出版社



様々な分野で使用される紙や、付加価値の高い特殊紙、パッケージなどの紙器用板紙をご提供。

### 不動産賃貸・リース事業等

#### 主な販売先

- ムサシグループ
- 企業



不動産の賃貸・運用。オートリースや各種保険サービスをご提供。

## メディアコンバート事業 ~文書のデジタル化を支援~

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、民間企業では在宅勤務の急増によるテレワーク移行が進行し、働き方改革の機運も高まっており、この傾向は継続すると考えられます。また、官公庁や自治体など行政でも、デジタル化の推進が強化されています。また、働く環境の変化により、官公庁・自治体および大手企業においてオフィスの移転が増加しています。このオフィス移転にあわせて、保管文書などのデジタル化需要が増えています。

当社の国内最大規模のドキュメントイメージングセンターでは、多様な文書に対応した各種スキャナーを備え、迅速で効率的な電子化を行っています。

### 文書電子化への課題

#### 1 電子化に時間がかかるのでは？

当社のドキュメントイメージングセンターではスキャナーを大量に設備しているため、短期間に電子化が可能です。



ブックスキャニング



ドキュメントスキャニング

#### 2 電子化の費用は？

当社の文書情報管理士(日本文書情報マネジメント協会認定)による診断によって、迅速に適正価格を試算いたします。



マイクロフィルム撮影



X線フィルムスキャニング

#### 3 機密文書を預けるのは不安

当社は「情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)」や「プライバシーマーク」などの外部認証を取得し、これまで大手金融機関様や中央省庁様からの大規模な電子化業務も数多く手掛けており、お客様から高い評価をいただいております。



## 投開票の機械化 ～安全な投開票作業を実現～

2021年には衆議院議員選挙、2022年には参議院議員選挙と大規模な選挙が実施される予定となっております。

当社では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、接触感染を避けるとともに、省力・省人化による作業効率の向上を図るべく、投開票の機械化を促進するソリューションを提供しています。

### 投票所 投票用紙自動交付機

投票用紙を1枚ずつ正確かつ迅速に交付します。また、選挙の種類ごとに定める投票用紙の色を判別し投票者に間違っただ種類の用紙を渡してしまう「取違え交付」を未然に防止。安全な投票事務と、業務従事者の負担軽減を実現します。



### 開票所 投票用紙読取分類機／計数機

投票用紙に書かれた手書き文字（漢字・ひらがな・カタカナ）を毎分660票のスピードで識別し、候補者別（政党名別）に自動分類する読取分類機や、投票用紙計数機の導入により、接触感染防止や、集計作業の効率化・短時間化に寄与します。



## 投票所での感染対策 ～システム化と感染防止対策～

多数の投票者が集まる投票所では、3密回避と感染防止対策が非常に重要となります。左ページで紹介した機械化による接触感染防止の他にも、投票者の滞在時間を短縮するための投票者の本人確認の迅速化に寄与する「投票業務管理システム」や、飛沫防止ガードや消毒用アルコールスプレーなど感染防止対策商品をご用意しています。

### 投票業務管理システム

システム化により、投票所の混雑緩和に対応するとともに、選挙管理業務の効率化を促進します。

#### テラック 期日前投票システム



期日前投票期間中の選挙人名簿や投票状況を管理。カンタン操作で期日前・不在者投票の受付ができます。

投票用紙自動交付機との組み合わせでスピードアップ

#### テラック 当日投票システム



選挙当日の選挙人名簿と投票状況を管理。リアルタイムで投票者数、投票率を表示します。

### 感染防止対策商品

コロナ禍での選挙を安全に実施するためには、投票所や開票所において投票者や従事者の皆様に対する感染防止対策が不可欠となります。

#### 飛沫防止ガード

名簿照合や投票用紙交付での飛沫感染を防止します。



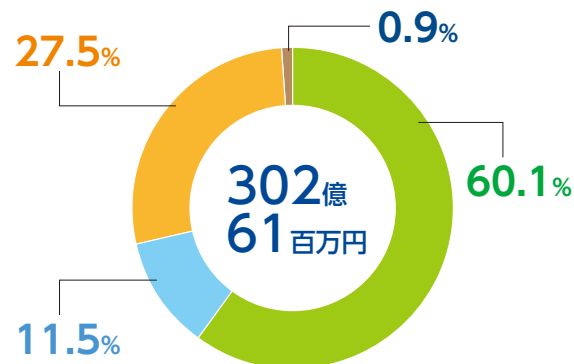
#### 持続抗菌アルコールスプレー

アルコール蒸発後も持続的に微生物の増加抑制効果を発揮。



売上高 **302億61百万円** (2021年3月期)

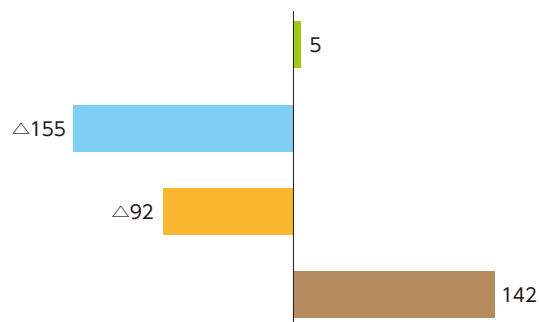
● 売上高構成比



■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

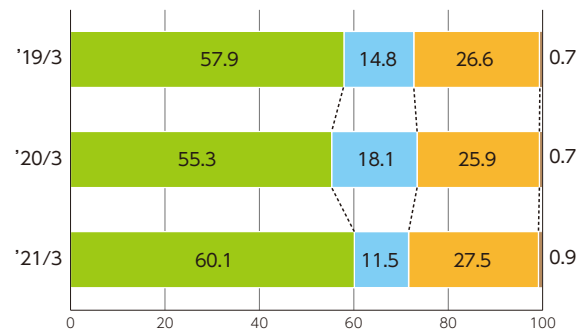
営業利益 **△97百万円** (2021年3月期)

● セグメント別営業利益 (単位:百万円)



■ 情報・印刷・産業システム機材 ■ 金融汎用・選挙システム機材 ■ 紙・紙加工品 ■ 不動産賃貸・リース事業等

● 売上高構成比の推移 (単位:%)



もっと詳しく知りたい方は

<https://www.musashinet.co.jp/ir/financialdata/index.html>

から業績ハイライトページをご覧ください。

ムサシ 業績ハイライト

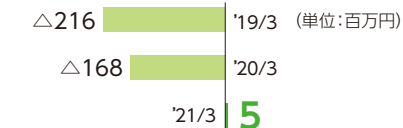
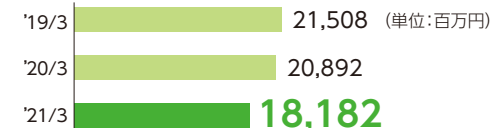


情報・印刷・産業システム機材



売上高 **181億82百万円**

営業利益 **5百万円**



情報・産業システム機材は、業務用ろ過フィルターの販売が、飲食業の休業による飲料需要の減少影響を受けました。また、工業用検査機材の販売が新型コロナウイルスの影響に伴う設備投資抑制の影響を受け前年実績を下回りました。一方、文書のデジタル化事業については、官公庁、民間企業からの受注とも堅調だったため、前年実績を上回りました。

印刷システム機材は、各種イベントの中止や店舗の営業自粛等により商業印刷物の需要が減少し、印刷材料の販売が落ち込みました。また、印刷会社の

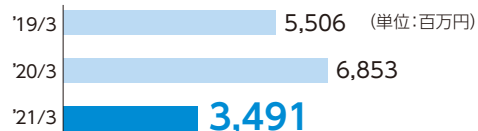
設備投資意欲の減退により、印刷機器、レーザー加工機の販売とも前年実績を下回りました。

以上の結果、売上高は181億82百万円(前年同期比13.0%減)となり、利益面では文書のデジタル化事業において作業工程などの効率化により収益性が高まり、5百万円の営業利益(前年同期は営業損失1億68百万円)となりました。

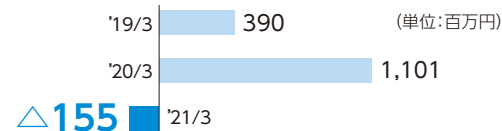
## 金融汎用・選挙システム機材



売上高 **34億91百万円**



営業利益 **△1億55百万円**



金融汎用システム機材は、貨幣処理機器の販売が金融機関や運輸業界などの設備投資抑制の影響により大きく低迷したため、前年実績を大幅に下回りました。

選挙システム機材は、全国の地方選挙向けに投票用紙交付機や読取分類機などの機器の販売が順調に推移しましたが、前年度に実施された参議院選挙および統一地方選挙向け需要の反動減の影響が大きく前年実績を下回りました。

以上の結果、売上高は34億91百万円(前年同期

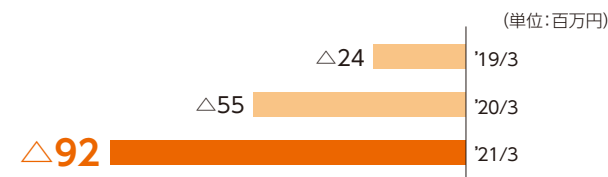
比49.1%減)となり、利益面についても前年度に実施された参議院選挙や統一地方選挙などの大型選挙の反動減などにより、営業損失1億55百万円(前年同期は営業利益11億1百万円)となりました。

## 紙・紙加工品

売上高 **83億48百万円**



営業利益 **△92百万円**



紙・紙加工品は、医薬品向け高機能紙器用板紙の販売は伸長しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞やテレワークの拡大により印刷用紙や情報用紙の需要が縮小し、低調に推移しました。

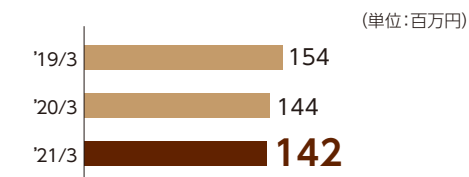
この結果、売上高は83億48百万円(前年同期比14.2%減)となり、利益面についても減収影響により92百万円の営業損失(前年同期は営業損失55百万円)となりました。

## 不動産賃貸・リース事業等

売上高 **5億76百万円**



営業利益 **1億42百万円**



不動産賃貸・リース事業等の業績は順調に推移し、売上高は5億76百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は1億42百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

● 連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第100期 2021年3月31日現在	第99期 2020年3月31日現在
(資産の部)		
1 流動資産	30,568	32,809
2 固定資産	10,744	10,095
有形固定資産	3,552	3,647
無形固定資産	400	409
投資その他の資産	6,791	6,038
資産合計	41,312	42,905
(負債の部)		
3 流動負債	12,310	13,768
4 固定負債	1,969	1,932
負債合計	14,279	15,701
(純資産の部)		
株主資本	26,714	27,335
その他の包括利益累計額	318	△132
5 純資産合計	27,032	27,203
負債・純資産合計	41,312	42,905

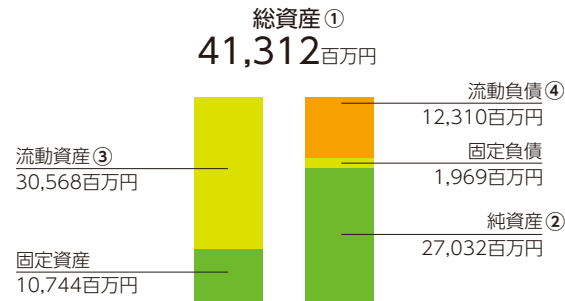
● 当期末総資産

自己資本比率(財務の健全性)  
=②÷①×100

65.4%

流動比率(短期の支払能力)  
=③÷④×100

248.3%



ポイント

資産

1 流動資産

- 減少の主要因
  - ・現金及び預金の減少 16億98百万円
  - ・受取手形及び売掛金の減少 8億1百万円
- 増加の主要因
  - ・「その他」の増加 2億40百万円

2 固定資産

- 増加の主要因
  - ・株価の上昇等による投資有価証券の増加 2億50百万円
  - ・退職給付に係る資産の増加 4億51百万円

負債

3 流動負債

- 減少の主要因
  - ・仕入債務(「支払手形及び買掛金」及び「電子記録債務」)の減少 8億円
  - ・未払法人税等の減少 2億61百万円
  - ・「その他」の減少 3億72百万円

4 固定負債

- 増加の主要因
  - ・繰延税金負債の増加 1億8百万円
- 減少の主要因
  - ・役員退職慰労引当金の減少 82百万円

純資産

5 純資産

- 減少の主要因
  - ・親会社株主に帰属する当期純損失 28百万円
  - ・剰余金の配当 1億99百万円
  - ・自己株式の取得 3億93百万円
- 増加の主要因
  - ・その他の包括利益の増加 4億50百万円

● 連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第100期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	第99期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
売上高	30,261	37,589
売上原価	23,492	28,920
売上総利益	6,768	8,669
販売費及び一般管理費	6,865	7,644
営業利益(△は損失)	△97	1,025
営業外収益	158	255
営業外費用	37	52
経常利益	24	1,228
特別利益	-	24
特別損失	1	73
税金等調整前当期純利益	22	1,179
法人税、住民税及び事業税	86	362
法人税等調整額	△35	△48
当期純利益(△は損失)	△28	865
親会社株主に帰属する当期純利益(△は損失)	△28	865

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科 目	第100期 2020年4月1日から 2021年3月31日まで	第99期 2019年4月1日から 2020年3月31日まで
6 営業活動によるキャッシュ・フロー	△689	2,765
7 投資活動によるキャッシュ・フロー	△612	△979
8 財務活動によるキャッシュ・フロー	△591	△357
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,893	1,427
現金及び現金同等物の期首残高	19,285	17,857
現金及び現金同等物の期末残高	17,391	19,285

ホームページでさらに詳しい情報をご覧ください。

<https://www.musashinet.co.jp/>

当社ホームページ「IR情報」では、決算説明会資料などのIR関連情報をタイムリーに載せております。



より使いやすいサイトを目指してまいります。

ポイント

6 営業活動によるキャッシュ・フロー

- 収入の主要因
  - ・税金等調整前当期純利益 22百万円
  - ・減価償却費 3億26百万円
  - ・売上債権の減少 9億3百万円

- 支出の主要因
  - ・貸倒引当金の減少 1億18百万円
  - ・退職給付に係る資産の増加 1億87百万円
  - ・仕入債務の減少 7億82百万円
  - ・その他流動負債の減少 3億68百万円
  - ・法人税等の支払額 3億20百万円

7 投資活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
  - ・定期預金の預入 2億円
  - ・有形固定資産の取得 2億3百万円
  - ・無形固定資産の取得 1億55百万円

8 財務活動によるキャッシュ・フロー

- 支出の主要因
  - ・自己株式の取得 3億93百万円
  - ・配当金の支払 1億98百万円

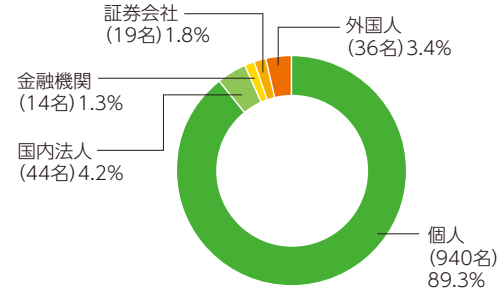
発行可能株式総数 ..... 28,920,000株  
 発行済株式の総数 ..... 7,950,000株  
 株主数 ..... 1,053名

● 大株主

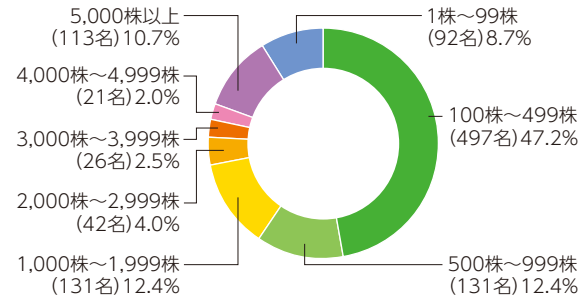
株主名	持株数	持株比率
上毛実業株式会社	1,388 千株	19.3%
ショウリン商事株式会社	897	12.5
光通信株式会社	566	7.9
ムサシ社員持株会	373	5.2
MSCO CUSTOMER SECURITIES	324	4.5
ムサシ互助会	299	4.2
株式会社日本カストディ銀行 信託口	261	3.6
小林厚一	237	3.3
株式会社三井住友銀行	190	2.6
株式会社みずほ銀行	160	2.2
羽鳥雅孝	137	1.9

(注) 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 当社は自己株式766千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は自己株式を控除して計算しております。

● 株式の所有者別状況(株主数)



● 株式の所有株数別状況(株主数)



IRカレンダー

第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中旬 本決算 発表	初旬 決算説明会 下旬 定時株主総会 期末配当金支払開始		上旬 第1四半期 決算発表	初旬 個人投資家 向け説明会		中旬 第2四半期 決算発表	初旬 第2四半期 決算説明会 中旬 中間配当金支払開始		中旬 第3四半期 決算発表	初旬 個人投資家 向け説明会	

商号 株式会社ムサシ  
 設立 1946年12月  
 本社 東京都中央区銀座八丁目20番36号  
 資本金 1,208,500,000円  
 従業員数 連結542名/単体204名 (2021年3月末現在)  
 主要取引銀行 株式会社みずほ銀行  
 株式会社三井住友銀行  
 株式会社三菱UFJ銀行  
 関係会社 武蔵エンジニアリング(株)  
 ムサシ・フィールド・サポート(株)  
 エム・ビー・エス(株)  
 エフ・ビー・エム(株)  
 (株)ムサシ・イービーシー  
 ムサシ・イメージ情報(株)  
 ムサシ・アイ・テクノ(株)  
 武蔵興産(株)  
 (株)武蔵エンタープライズ  
 (株)ジェイ・アイ・エム  
 役員 代表取締役会長 小林 厚一  
 代表取締役社長 羽鳥 雅孝  
 常務取締役 小林 佳典  
 常務取締役 小野 貢市  
 常務取締役 小林 将治  
 常務取締役 羽鳥 智紀  
 取締役 五島 眞一  
 取締役 山本 義明  
 取締役 村田 一則  
 取締役 西沢 一  
 取締役 森山 明彦  
 取締役 横尾 孝之  
 社外取締役 高原 巨章  
 常勤監査役 村田 進  
 常勤監査役 山村 隆  
 社外監査役 安藤 信彦  
 社外監査役 赤石 健

● 事業所

- ▶ 本社
- ▶ 東京第一支店・東京第二支店
- ▶ 紙・紙加工事業部・海外営業部  
東京都中央区銀座八丁目20番36号
- ▶ 札幌支店  
札幌市北区北十二条西三丁目1番15号
- ▶ 仙台支店  
仙台市青葉区本町一丁目11番2号
- ▶ 北関東支店  
さいたま市大宮区土手町一丁目2番地
- ▶ 東関東支店  
千葉市中央区新町18番地10
- ▶ 神静支店  
横浜市磯子区森二丁目2番2号
- ▶ 名古屋支店  
名古屋市中区栄四丁目14番2号
- ▶ 大阪支店  
東大阪市長田中三丁目6番1号
- ▶ 中四国支店  
広島市中区本川町二丁目6番11号
- ▶ 福岡支店  
福岡市博多区店屋町6番25号
- ▶ 新潟営業所
- ▶ 茨城営業所
- ▶ 静岡営業所
- ▶ 浜松営業所
- ▶ 北陸営業所
- ▶ 岡山営業所
- ▶ 高松営業所

